



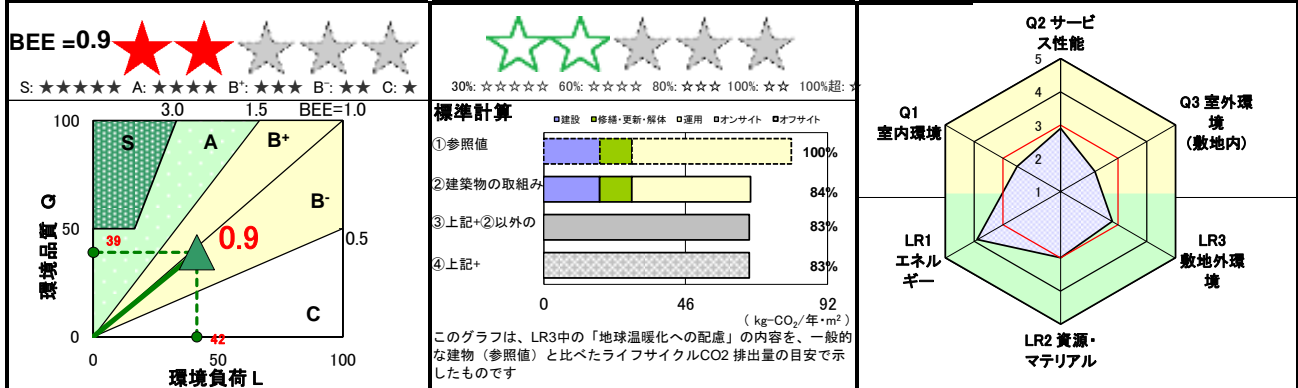
## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE\_Sapporo2014v1.2 使用評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

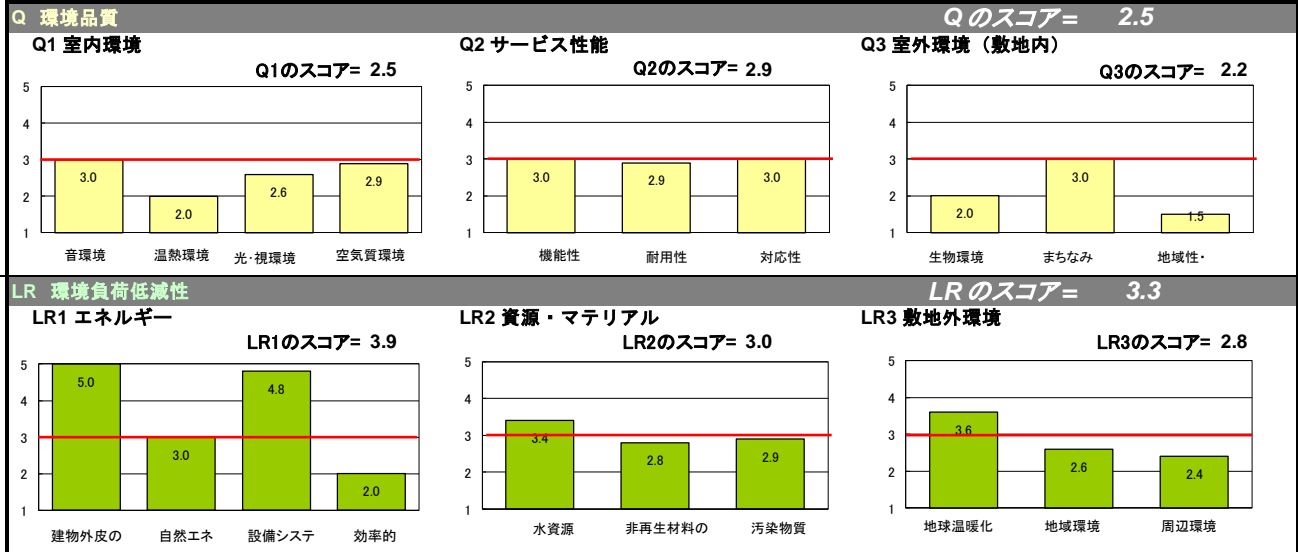
1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)北海道コカ・コーラボトリング株式会社 札幌新事業所	階数	地上2F
建設地	仮換地:306街区符号1番(札幌市東区東雁来町)	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	200人
気候区分	1地域	年間使用時間	1,920時間/年
建物用途	事務所,工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年1月 予定	評価の実施日	2017年1月10日
敷地面積	16,847 m <sup>2</sup>	作成者	
建築面積	6,842 m <sup>2</sup>	確認日	2017年1月10日
延床面積	8,690 m <sup>2</sup>	確認者	

「配慮シート」に  
外観パースを張り付けて下さい。

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート) 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート) 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



### 2-4 中項目の評価(バーチャート)



### 3 設計上の配慮事項

<p><b>総合</b></p> <p>周辺に配慮した建物配棟計画、地域条件を生かした自然エネルギー利用</p>		<p><b>A 省エネルギー</b></p> <p>外皮の断熱性能の向上を重視、自然エネルギーの変換利用への取り組み</p>
<p><b>B 省資源等</b></p> <p>節水器具の採用</p>	<p><b>C 緑化</b></p> <p>中高木の植栽を配置</p>	<p><b>D 害処理</b></p> <p>周辺への公害への影響を配慮</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される